



千葉氏と房総の仏像



中世武士団千葉氏の動向を、房総の古寺に遺された仏像から考察します。

千葉氏の大祖とも言われる平忠常と千葉市東光院の七仏薬師像、大治元年千葉開府の頃に造像されたと思われる千葉寺の龍蔵権現像、上総千葉氏の祖千葉常秀造像の横芝光町福秀寺の薬師如来像、東庄町妙見菩薩像などから千葉氏の展開を追います。

日時 令和7年3月9日(日) 10:00~12:00

会場 千城台公民館 1階 セミナー室

対象 市民

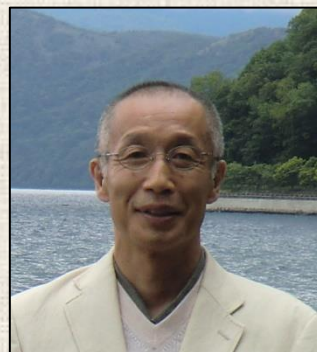
定員 20人(応募多数の場合は抽選)

料金 無料

持ち物 筆記用具

講師 濱名徳順

(講師プロフィールは裏面)



東庄町所蔵 木造妙見菩薩立像(鎌倉時代後期)

本講座は、生涯学習センターの講座映像をオンライン配信します。
質疑応答はできません。

詳細はこちら



応募が定員に満たないため、
追加で募集を行っています。
千城台公民館窓口又は電話でご連絡ください。



濱名徳順(はまなとくじゅん)

天台宗宝聚寺住職

現住所:〒289-1331 山武市川崎108 TEL:0475-82-1760

昭和32年9月 千葉県山武郡芝山町生まれ

昭和56年3月 学習院大学文学部フランス文学科卒業

昭和59年3月 武蔵大学大学院フランス語フランス文化学科修了 文学修士

フランス・グランパレ国立ギャラリーでの「パリはにわ展」(1987年)、

千葉県美術館の企画展「仏像半島」(平成25年)実行委員長、

いすみ市郷土資料館の企画展「清水寺の仏像」(平成31年)

「法興寺の仏像」(令和3年)「行元寺のすべて」(令和5年)

などの展覧会を企画・監修しているほか、「千葉氏サミット」等 歴史・文化イベントで
パネラーやコーディネーターを務めている。

現在:山武市・富津市・八千代市・袖ヶ浦市 文化財審議委員、茂原市史調査・執筆員
千葉氏顕彰会副会長

<専門分野>

仏教美術

<主要著書>

『バイリンガル僧侶のパリ日記』千葉日報 1998年

『北総の名刹巡礼』千葉日報 2007年

『山武市の仏像』山武仏教文化研究会 2011年

『千葉県の歴史 通史編 中世』2007年(共著)

